

× 整理番号	
× 受理年月日	年 月 日

液化石油ガス設備工事届書

年 月 日

様

氏名又は名称 _____

代表者の氏名 _____

住 所 _____

(Tel - -)

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第 38 条の 3 の規定により、次のとおり届け出ます。

工事に係る供給設備又は消費設備の所在地	
当該設備の所有者又は占有者の氏名又は名称	
当該設備の使用目的	規則第 86 条第 _____ 号の施設・建築物 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 厨房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> 空調 <input type="checkbox"/> その他 ()
貯蔵設備の貯蔵能力	<input type="checkbox"/> 容器 <input type="checkbox"/> バルク貯槽 <input type="checkbox"/> バルク容器 <input type="checkbox"/> 貯槽 () kg × () 本・基 = 合計 _____ kg
工事の内容	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 貯蔵量の増加、 <input type="checkbox"/> 供給管の延長 <input type="checkbox"/> 貯蔵設備の位置の変更

- (備考) 1 ×印の項は記載しないこと。
 2 工事をした者が 3 部作成し、1 部を行政庁に提出するとともに、LP ガス供給業者用及び自らが各 1 部を控えとして保管すること。
 3 容器又はバルク容器による貯蔵能力が 3 トン以上 (貯槽又はバルク貯槽の場合は 1 トン以上) のものは特定供給設備となるので、別途許可申請手続きを行うこと。
 4 該当する項目に・点を付すこと。
 5 添付書類として液化石油ガス設備工事明細書 (共通事項) と該当する (個別事項) を添付すること。